



## サントリーグループ様

導入機種 → PJP-25UR / PJP-50USB

導入時期 → 2009年12月から半年間で順次導入

基本構成 → キヤノンソフト情報システム社のWeb会議システム「IC<sup>3</sup>(アイシーキューブ)」と、PJP-25UR / PJP-50USBを連携

### 会社概要

グループ会社	209社(2009年12月31日現在)
従業員数	24,960人(2009年12月31日現在)
連結売上高	15,507億円(2009年1月1日~2009年12月31日)
連結経常利益	818億円(2009年1月1日~2009年12月31日)
事業内容	1899年の創業以来、ウイスキーやビール、清涼飲料など総合酒類食品企業として成長。現在では、健康食品、外食、花など事業領域をさらに広げている。2003年には「人と自然と響きあう」を企業理念と定め、グローバルな事業展開をさらに加速している。
URL	<a href="http://www.suntory.co.jp/">http://www.suntory.co.jp/</a>

# IC<sup>3</sup>(アイシーキューブ)とPJP-25UR / PJP-50USBを連携させ、「経営のスピードアップ」と「ワークスタイルの革新」を実現!

### PJP導入の背景

Web会議システムの導入により、国内・海外の主要拠点を接続。

- テレビ会議専用端末は高額
- ワークスタイル革新等が目的
- IC<sup>3</sup>とPJP-25UR/50USBを選定

サントリー様では2009年12月から約半年間をかけて、国内・海外のサントリーグループの主要拠点にWeb会議システムを導入。グローバルなコミュニケーション基盤を確立しました。その目的は、出張の代わりに遠隔会議を実施することで、時間を有効活用するとともに、ワークスタイルを革新し業務の生産性を向上させ、同時に出張経費削減も実現させることでした。同社では約10年前から数十台のテレビ会議専用端末を活用していましたが、導入・維持費用が高額であるため、多くの拠点への採用にはいたってはいませんでした。遠隔会議のネットワークを国内・海外の主要拠点に張りめぐらせるためには、安価で手軽に使えるWeb会議システムが最適であると判断。複数のシステムを比較検討した結果、Web会議システムにはキヤノンソフト情報システム社の「IC<sup>3</sup>(アイシーキューブ)」を、またマイクスピーカーとしてヤマハのPJP-25URとPJP-50USBを選定しました。

### PJPを選じた理由

Web会議のマイクスピーカーとして、価格と音声品質の総合力を評価。

- 操作性や品質などからIC<sup>3</sup>を選定
- マイクスピーカーに3つの要件設定
- PJPのトータルバランスを評価

同社はまずWeb会議システムとして、操作性や品質の視点からIC<sup>3</sup>を選定しました。同時にマイクスピーカーを選択する際には、ドライバーのインストールや難しい設定が必要ないこと、・音質が良いこと、・価格が手ごろであること、という3つの要件を設定し、複数メーカーの機種を比較検討しました。その結果、Web会議システムのマイクスピーカーとして、ヤマハ製品が価格と音声品質などのトータルバランスでもっとも優れていると評価。少人数の会議室にはPJP-25URを、大人数の会議室にはPJP-50USBを設置することを決定しました。導入にあたっては、各部署の出張や会議の状況についてアンケート調査を実施したうえで、Web会議の効果的な活用事例集を作成するなど、各種利用促進策を実施。その結果、導入半年でWeb会議の室数を2回増設するなど、極めて高い稼働状況となりました。

### PJP導入の成果

スピード経営と生産性向上にWeb会議システムが大きく貢献。

- 会議以外の多彩な用途に活用
- 在宅勤務制度の利用促進も
- 組織風土の一層の活性化にも貢献

Web会議システムの導入により、主要拠点における時間の有効活用が実現しました。また会議がタイムリーに開催されるようになり、海外拠点とも密度の濃いコミュニケーションが可能となりました。さらに複数拠点を対象とした各種説明会での利用や、同一地域内の複数の営業拠点間での会議など、多様な用途開発も進んでいます。同社では数年前から、ワークライフバランスの視点から在宅勤務制度を導入していましたが、Web会議を活用することでその制度利用も加速されています。Web会議システムは同社のスピード経営や生産性向上にも大きく貢献。商品開発と研究部門の円滑なコミュニケーションが実現したり、商品の販売動向に即応した臨機応変な会議設定も可能となりました。ヤマハ製品は、同社の特長である活性化された組織風土の形成に大きく貢献しているのです。

ご購入いただいた機種

## PJP-25UR

希望小売価格:63,000円(本体価格:60,000円)  
JANコード:49 60693 23383 2

小型で軽量、動くマイクアームで多様な用途に対応



## PJP-50USB

希望小売価格:120,750円(本体価格:115,000円)  
JANコード:49 60693 23415 0

Web会議でテレビ会議のような話しやすさを実現



## IC<sup>3</sup> (アイシーキューブ) と、PJP-25UR/50USB が連携し、誰でも簡単に使えるWeb会議システム環境を実現。サントリー様に大きな導入効果をもたらしています。

### お客様の声

#### 2010年夏の猛暑に対応した迅速なマーケティング施策の実行も、Web会議システムを導入した大きな経営的効果だと思います。

当社がWeb会議システムを導入したのは、時間の有効活用によるワークスタイルの革新や、ワークライフバランスの実現、同時に出張コストの削減を目的としていました。利用を促進する施策の効果もあり、今では全社になくはないコミュニケーションツールとして定着し、想定したとおりの業務効果をあげています。

経営的な視点から見ると、Web会議システムは経営のスピードアップにも貢献しています。例えば、2010年夏の猛暑に対応した迅速なマーケティング施策の検討と実行などは、従来の出張会議では出来なかったことです。複数の営業部門間や、商品企画と研究所の間で活発な遠隔会議が行われているのは、現場の社員が「これは使える!」と実感したことが大きかったのではないのでしょうか。ヤマハ製品の優秀さは、現場の社員も認めているところです。今後はさらに利用促進と用途開発を進めるとともに、導入効果がより大きい欧米など海外拠点との間で積極的に活用されるようにしたいと考えています。(武知様)



サントリービジネスエキスパート株式会社  
ビジネスシステム本部  
グループ情報システム部 課長  
武知 崇浩 様



同社ではヤマハ製品に愛称を付けている。PJP-25URは「おにぎり君」、PJP-50USBは「UFO」。馴染みやすい愛称の工夫も、Web会議が定着した一因だ。

### 販売パートナー様の声

#### ヤマハ製品を高く評価し、お客様にも推奨しています。

IC<sup>3</sup>とセットでお使い頂く音声装置について、お客様からお問い合わせのあった場合には、ヤマハのプロジェクトフォンをまず推奨機としてご紹介しています。接続も簡単で安定しており、価格やサポートも含めたトータルでのバランスを高く評価しています。



キャンノンマーケティングジャパン株式会社  
MA西日本営業本部  
MA近畿第二営業部  
販売第一課 田中 秀和 様

#### IC<sup>3</sup>は、初心者のお客様でも簡単にご利用いただけます。

当社が販売するIC<sup>3</sup>(アイシーキューブ)は、「シンプル、スムーズ、セキュア」が特長のWeb会議システムです。高い技術を活用しながらも、インターフェースは非常にシンプル。優れた音声、映像、資料共有の機能を、初心者のお客様でも簡単にご利用頂けます。



キャンノン情報システム株式会社  
西日本営業部 営業グループ  
係長 西谷 誠 様

### IC<sup>3</sup> (アイシーキューブ) の特長

#### IC<sup>3</sup> (アイシーキューブ) は「シンプル、スムーズ、セキュア」なWeb会議システム

- すぐに使えるシンプルなインターフェース / 事前準備は特に必要なく、また操作ボタンも必要最小限のため、初心者でも手軽に利用することができる。
- 快適なアプリケーション共有 / 遠隔会議で必要不可欠なアプリケーション機能がスムーズに動作し、会議の快適な進行をサポートする。PowerPointはもちろん、WebブラウザやExcel、Word、Visio、PDFビューアその他、特別な描画機能を持つCADソフトなども共有可能だ。
- SSL通信暗号化標準 (セキュアなWeb会議) / 映像・音声・アプリケーション共有のすべてを、SSL暗号化通信 (HTTPS) で行う機能を標準で用意。そのため、ブロードバンドルータやプロキシサーバを介してインターネットに接続できる環境さえあれば、簡単に安全にWeb会議の機能を利用できる。
- ネットワーク環境への柔軟な対応 / Web会議を利用する際、必ずしも高品質 (広帯域) なインターネット環境があるとは限らない。「アイシーキューブ」は、映像・音声・アプリケーション共有機能それぞれの帯域を個別に制御することで、その時々通信環境に柔軟に対応し、安定した会議環境を提供する。



キャンノン情報システム社のエントランス

#### PJP-25URの概要

- 寸法 / 229 (幅) × 152 (奥行) × 34 (高さ) mm ●重量 / 570g ●電源 / USBバスパワー駆動、セルフパワー駆動 (ACアダプタ別売)
- 形状 / 音声会議機器 ●音声インターフェース / USB2.0 Full Speed、アナログ入出力各1系統 (ステレオミニジャック)
- オーディオ / 周波数帯域: 300 ~ 20,000Hz (ステレオ再生時)、スピーカー2個 (モノラル再生、ステレオ再生 (スピーカーのみ使用時)、マイク: 4個 (3列 (アレイマイク)、適応型エコーキャンセラー/マイクアレイ制御/スピーカーステレオ再生/ファームウェアリビジョンアップ (PCよりUSBで転送))



#### PJP-50USBの概要

- 寸法 / 283 (幅) × 298 (奥行) × 52 (高さ) mm ●重量 / 約1.4kg (電源アダプタ含まず) ●電源 / AC100 ~ 240V 50/60Hz ●用途 / 音声会議機器
- 外部インターフェース / USB2.0 Full Speed、アナログオーディオ入出力各1 (ステレオミニジャック)、ACアダプタ接続用コネクタ (DC-12V IN)
- オーディオ / マイク8個 (アレイマイク)、スピーカー4個 (モノラル再生)、音量: 最大85dB (0.5m)、周波数帯域: 300 ~ 20,000Hz、信号処理: 適応型エコーキャンセラー/ノイズリダクション/マイクアレイ制御



**安全に関するご注意** ●本製品の設置、ご使用に関しましては取扱説明書などに記載されている注意事項や禁止事項をよくお読みの上、必ずお守りください。



感動をともに創る

#### プロジェクトフォンお客様相談センター

■お電話によるお問い合わせ先 ☎053-460-2822 ■FAXによるお問い合わせ先 ☎053-460-2829  
ご相談受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00 (土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)  
◎会議システム プロジェクトフォンの最新情報はこちら <http://www.yamaha.co.jp/projectphone/>

このパンフレットは  
無塩漂白  
(EOP) パルプを  
使用しています。  
ISO9001  
このパンフレットは再生紙と  
大豆油インクを使用しています。